ARIMA CROSS STUDY PLAN

第5学年

研究主題

みんなで協力し、たくさん経験して、
自分たちの力で夢を実現しよう
～関わりあい・語り合い・高めあい～

米について

各教科等

理科

「植物の発芽と成長」
「天気の変化」

植物のは発芽の仕方や天気の変化など米づくりと結びつけながら学習に取り組めるようにする。

算数

自由進度学習

単元の終末でそれぞれが抱えている課題に向き合う時間を確保する。その活動の積み重ねから当事者意識をもちながら学習に取り組んでいく。

家庭

調理実習

お米の生産地や種類について調べる探究的活動や、自分たちで調理をしたりする体験的活動に取り組んでいく。

道徳

「うばわれた自由」

「すべてが自由であることが本当に幸せかどうか」を考えることを通して、自由とは責任が伴うものであるということを理解するとともに、自立的で責任ある行動をしようとする判断力を育てる。

社会×総合

「お米で笑顔に！」

(案)「お米食堂」

それぞれがお米料理について自由に調べ、話し合いの中で実際に調理を行う料理を決めさせる。
お米の品種の特徴を調べ、収穫したお米の品種にあった料理を話し合う。
お米のおいしい炊き方について調べ、実際に調理を行いながら進めていく。
接客の仕方などについても考えられるようにし、これまでに学習したことをもとに話し合いを進められるようにする。

(案)「収穫パーティー」

実行委員が中心となり、収穫パーティーの内容を決められるようにする。

収穫したときにお世話になった方に自分たちで炊いたお米、簡単なおかずやお品書きを作ってもてなせるようにする。

稲や藁を使ったクラフトや自分たちでデザインした「お米ラベル」付きのミニ米袋などを作る。

(案)「お米で感謝を」

収穫したお米をお世話になった先生方にプレゼントする。

お米の包装について考え、オリジナルの包装を作成できるようにする。

ただ渡すだけではなく日頃の感謝の気持ちが伝わるような取り組みになるようにしていく。

学校教育活動

運動会

5年生と共に表現演技に取り組み、異学年交流を含めた協力することの大切さを体験的に学べるようにする。また、係の活動に責任をもって積極的に取り組めるようにする。

野外教育活動

友だちと協力し合いながら様々なアクティビティに取り組めるようにする。スタンプラリーでは自分たちで回る順番を相談しながら自由に決めて活動できるようにする。

学習発表会

言われたことに対するリアクションではなく「自分たちから創る合奏・合唱」を目指し、より良い発表になるよう互いに声をかけ合いながら取り組めるようにする。

学年の目指す児童像

①自分ですべきことを考えてすすんで行動できる子（自立）
②相手の気持ちを考え、助け合う気持ちをもてる子（協力）
③多様な意見を受け入れ、自分の行動を選択できる子（尊重）